



### 平成 30 年 3 月一般質問事項

- 平成 30 年度の職員人事の方針について
- 2020 オリ・パラに向けて本村主体の政策について
- 多発する職員の不祥事の抜本的対策について

#### Q 新年度の人事の方針について

元来、山中湖村の持つ潜在的総合力を相当高く見積もっている一人です。しかし、役場機能は、行政側も議会側も停滞し、村長は、村民力や自然財産の潜在的価値を全く理解していない。

その主な原因は、選挙功労者の側近政治であり、詭弁者やイエスマンの職員を重用し、真面目で有能な職員たちの労働意欲を低下させているからだ。

三月末で四名もの経験者が定年退職される。限られた現職人員の潜在能力を引き出し、それを総合力に増幅させ、情熱ある行政力に育て上げるのが村長の第一の課題だが、経験豊富な退職職員も新しい戦力とする提案に対し、村長の考えを伺う。

#### ■村長 高村文教

本年度実施した山中湖村行政診断の報告書では、組織機構編成、配置職員数、事務事業の見直しの各事項が検討され、経営改革の推進等が提案されました。

新年度の職員人事の方針については、定年退職四名に新規採用見込み者は二名で総数は二名の減員です。新年度は、管理職の総数を抑制し、課長職に統括の代行を命じ、他の課長職と兼務も予定しています。また、定年退職者の再任用制度の利用による経験者雇用一名を見込んでいます。職員研修を実施し人材育成を図ります。

#### Q 再質問

行政の現場のこなめ役である課長職が、代行・兼務では、二兎を追うものは一兎をも得ずの危険がある。視点を変え、退職する現議会事務局長は、一年前の就任まで議場には一度も入った経験がなく、さらに議会用語や議会運営の手順すら全く初体験だった。現在、難問の多い村議会の運営、継続中の百条調査委員会など、経験や知識の少ない新人では到底務まらない。

#### ■村長 高村文教

議会事務局の仕事は、法令や議会慣行などの専門知識の習得が必要であり、実務の経験が重要です。現在、議会運営を補佐する議会事務局の強化、充実の必要性について十分認識していますので、執行部とのバランスを調整し、人事異動対応の中で対応していきたい。

#### Q オリピックに向けた本村主体の政策について

四百万円以上の費用をかけ、フランスのアーチェリー選手団の誘致事業は、成功しなかった。

一方、オリンピック本番の正式自転車競技のコースで、本村内が選定された。これは隣接する複数の県や自治体と連携して、情報の共有と友好の戦略構造が必要である。村が主体となり専用部署を設置し、村の活性化のチャンスのために有能な人材配置が必要である。

#### ■村長 高村文教

本年式月二十八日にフランス国自転車ロードレースチームの事前キャンプの基本協定を締結した。

本番のコース案では、調布市の武蔵野の森総合スポーツ公園を出発点に、静岡県の富士スピードウェイを目指すルートとなっており、山中湖を周回する案もある。八月のコース公表に向け、事前準備を図る必要がある。

新年度四月から、観光課内に推進室を新設し、専任係員一名を配置して、必要性に応じ、随時検討していきたい。

#### Q 再質問

県は三月二十日の新聞で、「五輪推進室新設」とある。本村も退職する幹部職を含め、豊富な経験と人脈を大いに生かす戦略と政策が必要だと考えるが。

#### ■村長 高村文教

本村にとつては重要な契機と認識しています。一方、村として新規事業と既存事業の課題を解決し、両方の対応が速やかに着実にできる体制を整備したい。

#### Q 不祥事の抜本的対策について

村長就任後の5年間で、職員の不祥事が多発しており行政の信頼を失うばかりだ。監視役の監査委員はいるが、何ら期待できない。また、行政エツクが使命の議会も、村長擁護の議員、地縁血縁のしがらみを脱することができない議員など、役場組織での自浄作用は不十分だ。

そこで、純粋な第三者による「外部監査制度」の導入を決断する必要があると考える。

#### ■村長 高村文教

職員を総括する長として、改めておわび申し上げます。不祥事を繰り返す度に重大な危機感を持つています。

私の至らぬ部分、役場内の構造的な古い体質、安易な前例踏襲、法令根拠の未確認などが改善できていません。

ご指摘の外部監査制度は、地方自治法で、財務管理、事業の経営管理、その他行政運営に弁護士、公認会計士、税理士等が該当すると定められています。

現状では外部監査制度の導入の趣旨である監査機能の公正性及び透明性の確保はなされていると考えていますが、制度導入の必要性について研究し、検証、検討を重ねていきたい。

#### Q 再質問

職員不祥事の度に監査員に監査請求をしたが「問題ない」と全て棄却された。村長の職員不正採用事件でも既に告発をしており、今朝、甲府地方検察庁より、受理した旨の連絡があった。

#### ■村長 高村文教

村民の皆さんに信頼されるような行政運営を図ってまいります。